



財団法人柳田國男・松岡家
顕彰会記念館
〒679-2204
神崎郡福崎町西田原 1038
の12
電話：0790-22-1000

松岡映丘画稿展 動物編

3月6日(土)～3月31日(水)



平成21年度
は松岡映丘の
画稿展をシリー
ズでお送りしました。そ
の最後を飾るのは動物
編です。

記念館の裏山には狐
やアライグマが生息し
ているようです。その自
然に恵まれた記念館で
画稿展をお楽しみ下さ
い。

場所 柳田國男記念館

2階

福崎の方言

三寒四温の季節で
すね。そこで今回は天
気について福崎で使わ
れている言葉をみてま
しょう。

「ヒナオル」
これは天気が回復し
そう、という意味です。

「ヌクイ」
これは暖かいという
意味です。どうですか
皆さんも使
われてい
ますか。



くによはん覚書

〇化けくらへ

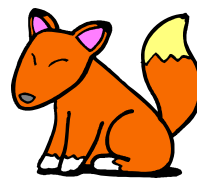


狐や
狸がい
ろいろ
のもの
に化け
て人をだます話は、
村々でよく聞くもの
ですが、そういう化け
上手の狐や狸の中に
は人のように名前を
持っていたものもあ
りました。むかし、あ
る村にお花という狐
と権兵衛という狸が
住んでいたそうです。
ある日権兵衛狸がお
花狐に向かって、「お
花さんは化けるのがず

いぶん上手なようだ
が、一つわしと化けく
らべをしようじゃない
か」といいました。
前々から化け方を自
慢にしていたお花狐
は、これをきくと内心
たいへん喜んで、たち
まち賛成をしました。
そうときまれば早い
方がいいから、明晩、
明神様の境内で会お
う、という約束をして
別れました。お互いに
相手をあつと驚かせ
てやろうと、一生懸命
工夫をこらしてあく
る晩を待ちました。お
花は、いくら権兵衛さ
んが化け上手な狸だ
といつてもとてもわ
たしにはかなうまい
と、得意の美しい花嫁
姿になって
出かけま
した。



明神様
の鳥居をく
ぐるうとすると、そこ
にふかし立てのお饅
頭が落ちています。



いかにもおいしそう
に湯気が立っているの
で、花嫁姿
で気取つて
来たのも
忘れ、手
をのばしてお饅頭を拾
い上げ、口に入れようと
しました。その時、お花
さん、勝つたぞ、勝つた
ぞ、と饅頭が口をききま
した。権兵衛狸が饅頭に
化けて、日ごろ食いしん
ぼうのお花狐をだまし
たのでした。さすがの狐
も時にはこのように狸
に負けることもあった
ということなのです。

(出典 柳田國男、日
本文昔話集)

豆知識

3月、春の始まりです
ね。

今から93年前の大正
6年(1917)3月1
日は柳田國男の三女三千
が生まれた日です。

三千はのちに宗教学
者の堀一郎と結婚しま
す。



右端が三千

堀一郎は東京大学宗教
学科教授、定年後は成
城大学教授となりま
す。
三千は1980年に
『父の散歩』を著わし
ます。父柳田國男のこ
とを書いていきます。福
崎町の図書館にも入荷
予定です。どうぞご覧
下さい。

ご利用案内
【開館時間】
午前9時～
午後4時30分

【休館日】
月曜日・祝日の翌日、
12月28日、1月4日

【入館料】 (団体割引は
大人200円 20名以上)
学生150円
小人100円